

第1回沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会会議録

- 1 期日 平成27年2月5日（木）
- 2 場所 北庁舎3階第2会議室
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 開会 午後6時00分
- 5 委嘱状交付
- 6 あいさつ 教育長
- 7 事務局説明
- 8 委員紹介
- 9 会長・副会長選任
会長：小野富夫委員 副会長：松井正太郎委員
- 10 会長あいさつ
- 11 諮問
沼田市立幼稚園の適正規模及び適正配置について諮問
- 12 議事
(1)経過説明及び報告書の概要について

(2)統廃合の可否及び理由等について

○主な意見

- ・基本的には賛成だが、幼稚園という形にこだわらずにグランドデザインを考えるべきである。
- ・私立幼稚園でも園児が減っている。3園がなくなっても他の園で受入れられる。3億円投資することが本当に必要なのか考えるべきである。
- ・報告書には保護者の意見がないので保護者の意見が分からない。
- ・報告書については、始め旧利南中の跡地利用から始まったが、議論をする中で保護者の意見も含めて検討し、やむをえないということでまとまった。利南に1園は作って欲しい。
- ・公費を使って新たに作るのではなく、費用をかけずに既設のところで検討したらどうか。同じ費用をかけるなら幼稚園バスをシェアしたり、障害児専門に預かる施設や日曜日の保育や病中病後に特化した保育施設を作った

らどうか。

- ・裕福でない家庭のためにも市立幼稚園をなくすべきではない。
- ・私立を選んでいるのは近くに私立しかないから。今後公立と差がつかないようにして欲しい。私立への経営に対する配慮はすべきである。
- ・現在とこれからの父兄の意見をきくべきである。
- ・アンケートを取るなら方向性を決めてから取るほうがいい。
- ・3園をどうするかに絞って見通しを立てたい。
- ・単純に絞らないで議論を深めることも大切。
- ・まず方向を集約して議論する中で諮問に課題を織り込んでいってはどうか。
- ・統合と新設の話は別に切り離して協議すべきである。
- ・統合はしかたないと思っていたが、切り離して公立の受け皿がどうなるのか分からないなら反対。
- ・統合と新設については利南地区の総意なので無視するべきではない。
- ・基本的には統合に賛成。入園式・卒園式も人数が少ない。もう少し多くの中で育てる方がいい。
- ・統合に賛成。子どもたちに新しい良い環境で過ごして欲しい。
- ・廃園のさみしさは残るが色々考えるとしょうがないのかなと思う。
- ・子どもたちのことを考えると、人数が少なすぎると良くない。統合した方がいいと思う。
- ・現状、人数が少なくても保護者の皆さんは心配せずに、先生方が色々工夫してやっていることも理解しておいて欲しい。
- ・定員に対する園児数の割合が低く、施設も老朽化しているので統合するしかないと思う。
- ・利南の2園については、狭いが小学校との連携がすばらしい。
- ・本来少人数が一番いい。課題は経費の問題であり、今の形が理想に近い。

(3) 次回検討課題について

統合の可否、それに伴う留意事項について。

(4) その他

なし

13 その他

次回開催日時：2月19日（木）午後6時

14 閉会宣言 午後8時35分